

Lions' S

DISTRICT 333-C
NEWS 2013 WINTER Ver.



DISTRICT 333-C GOVERNOR CHIZUKO NAGASAWA



Lions Clubs International District 333-C

in Fukuoka

アジア フォーラム

「驚きと感動」のアトラクション

TAO 和太鼓

世界観客動員数五百万人!
驚異のドラム・アート・
パフォーマンス

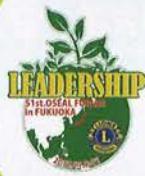
結成17年、これまでに世
界17カ国・400都市にて
公演を行い、観客動員数は5
00万人に上る。

和太鼓を1つの表現手段と
し、作曲・演奏法など独自の
スタイルを確立。今までの和
太鼓という概念を覆した舞台
に、世界が驚きと賞賛の声を
あげた!

ワールド・ツアーアー

2004年・2005年と
英國で開催されている世界的
音楽の祭典「エディンバラ・
フェスティバル・フリンジ」
に出演。

世界各国から2000団体
以上のアーティストが集う中、
唯一TAOだけが2年連続チ
ケットセールスNO.1とい
う金字塔を打ち立て、世界中



51st. OSEAL Forum

第51回東洋・東南 ライオンズ・

e 51st Orient and SouthEast Asian L
第51回東洋・東南アジア・ライオンズ・

のプロモーターの注目を集め、
本格的なワールドツアーガス
タート。日本のアーティスト
としては初となる、ドイツ・
ハンブルグでの3ヶ月に及ぶ
ロングラン公演を初め、ドイ
ツ・イスラエル全土100公演・
オーストラリア全土ツアーや、
そして台湾・台北アリーナで
の2年連続、単独アリーナ公
演を大成功に收めるなど、新
境地を開拓。

紛れも無く日本を代表する
エンターテイメント集団とし
て、世界で確固たる地位を確
立。

そして、2010年春、結
成当初からの目標であつたア
メリカツアーがスタート。「か
つてない日本の新しいエン
ターテイメントショード！」
と米メディア各誌が絶賛。さ
らにはバンクーバーオリン
ピックにも招聘され、その後
の全米50公演を全てSOL
DOUTさせた。

アーラム

The 51st OSEAL FORUM
協議会議長と地区ガバナーの会議
COUNCIL CHAIRPERSONS AND DISTRICT GOVERNORS' MEETING

LEADERSHIP 大会テーマ リーダーシップをアジアから世界へ

Lions Values will Expand from Asia throughout the world
through Determination and Effective actions
that will Resonate with people everywhere.
We will develop Strategies of Hope
using Intelligence to promote Positivity for everyone.

OSEALフォーラムを通じて、
ライオンズの真価は、
積極的な行動と、効果的な決断によって
あらゆる人々に響き渡り
アジアを通して世界へ広がります。
我々は誰もが知性と希望に満ち溢れ成長するよう
努力していかねばなりません。



The 51st OSEAL FORUM
協議会議長と地区ガバナーの会議
COUNCIL CHAIRPERSONS AND DISTRICT GOVERNORS' MEETING



Forum in Fukuoka

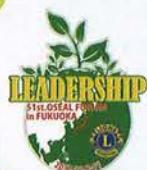
【写真撮影：地区情報副委員長 L高橋昌男】



地区ガバナー L長澤千鶴子も積極的に参加

第51回東洋・東南アジア ライオンズ・フォーラム 福岡で開催

第51回東洋東南アジア・ライオンズ・フォーラム（福岡OSEALフォーラム）
が35年ぶりに日本国福岡市で開催されました。
開会式には、約2万人のライオンズが集まりました。



51st. OSEAL

今回の大会テーマは「LEADERSHIP」です。ライオンズクラブは世界中で積極的に社会奉仕活動を展開していますが、残念ながらそのメッセージが世界中に十分に発信されているとは言えません。私たちはこのフォーラムを通じ、私たち自身が社会奉仕の指導者としてさらに成長し、その指導力を養うことが肝要だと考えました。そうすることで、私たちの活動をさらに多くの人々にアピールできることと信じています。私たち組織委員会はこの大会テーマに基づき、開会式で「驚きと感動」のアトラクション、祝宴で「いつまでも心に残る」演出、セミナーで多くのライオンが誇りを持って参加できる企画でお迎えします。

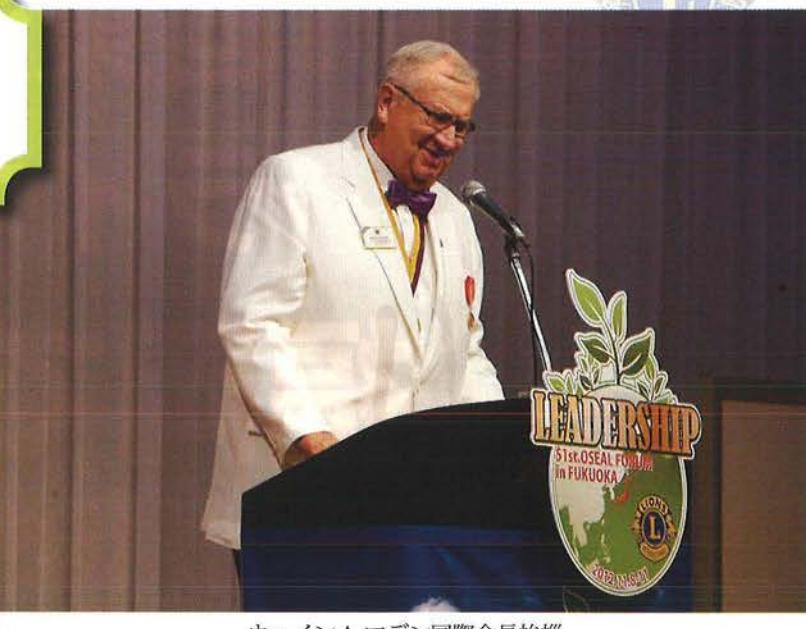
第51回福岡OSEAL
フォーラム 組織委員長

元国際理事 L不老安正



in Fukuoka

宴会



ウェイン A. マデン国際会長挨拶



祝宴の催し物は、和でおもてなし



【写真撮影：地区情報副委員長 L.高橋昌男】



51st. OSEAL Forum

國際會長晚



ウェイン A. マデン国際会長入場





レディースプログラム



51st. OSEAL Forum in Fukuoka



ライオンズクエスト ミニフォーラム





司会進行（オペレーター）
330-C地区元ガバナー L大野元裕



世界的なアクティビティで楽しいクラブ人生を
元国際理事 L後藤隆一

総括セミナー

The 51st OSEAL FORUM



日本語セミナー「明日のライオンズを考える～未来への提言～」
JAPANESE SEMINAR “OUR PROPOSAL FOR THE FUTURE LCI”



パネリストとして発言する。
元国際理事 L後藤隆一



質疑応答：質問に応える。
国際理事 L山田實紘



質疑応答：質問を投げかける。
地区情報委員長 L松本宰史





若葉高等学校ダンス部

阿修羅～反抗・苦悩そして懺悔～



51st. OSEAL Forum in Fukuoka



福岡大学付属若葉高等学校のダンス部による華麗なるダンスが披露された。

「全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸」において2年連続日本一に輝き、福岡OSEALフォーラムで再現された。「阿修羅～反抗・苦悩そして懺悔～」は、第24回大会で日本一となつたダンスで完成度が高く今回も観衆は釘付けとなつた。

「驚きと感動」のアトラクション（開会式）
日本一に輝いたダンス





We Serve



2013 WINTER Ver.
CONTENTS

1	福岡OSEALフォーラム TAO 和太鼓
2	福岡OSEALフォーラム 協議会議長と地区ガバナーの会議
3	福岡OSEALフォーラム 開会式会場
4	福岡OSEALフォーラム 國際会長晩餐会
6	福岡OSEALフォーラム レディースプログラム・ライオンズクエストミニフォーラム
7	福岡OSEALフォーラム 総括セミナー・明日のライオンズを考える～未来への提言～
8	福岡OSEALフォーラム 若葉高等学校ダンス部
10	福岡OSEALフォーラム アラートミニフォーラム
12	福岡OSEALフォーラム リーダーシップミニフォーラム
14	福岡OSEALフォーラム L長澤千鶴子ガバナーを囲む会
16	アラートフォーラム in 東北
18	第2回キャビネット会議
20	次期第二副地区ガバナー立候補者
22	柏悠遊シニアLC結成会
23	柏沼南LC辯支部結成会
24	ヘレン・ケラーに学ぶ会
28	第32回ライオンズクラブ スピーチコンテスト
30	11R 1Z・2Z 合同新入会員研修会
32	薬物乱用防止教育認定講師養成講座
34	333-C地区ガバナー公式訪問
36	ピックアップクラブニュース ウミガメ、過去最高の産卵数 光LC
38	ピックアップクラブニュース 第16回旭市中学校生徒英語発表会 飯岡LC
40	地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告
40	40…市原さくらLC・八千代東LC・鎌ヶ谷LC
41	41…鎌ヶ谷LC・成田グリーンLC・白井LC・東庄LC
42	42…船橋シニアLC・白井シニアLC・八千代LC・八千代中央LC・飯岡LC・東庄LC
43	43…白井あすなろLC・白井シニアLC・船橋シニアLC・市原さくらLC・成田LC
44	44…成田グリーンLC・成田LC・流山LC
45	45…白井あすなろLC・神崎LC・流山LC・八千代東LC・千葉ゆうきのLC
46	46…成田グリーンLC・市川南LC・市原南LC・白井あすなろLC・鎌ヶ谷LC
47	47…市原さくらLC・市川フロンティアローズシニアLC・成田LC・神崎LC・東庄LC
48	48…成田グリーンLC・市原南LC・3R・東庄LC・千葉若潮LC
49	49…成田グリーンLC・柏沼南LC・6R
50	50 第59回年次大会のご案内
52	52 OSEALフォーラムは交流の広場・前号訂正とお詫び

in Fukuoka

一ラム



会議の議長は337-D前地区ガバナー L.識名安信

アラートミニフォーラム

文・地区情報（P.R・I.T・A.L.E.R.T）委員長 L.松本 宰史

南房総ライオンズクラブ所属
南房総ライオンズクラブ所属

当日の会場には、約150名前後の

人が来場し、午前の部では、被災地から映像によるプレゼンがあり、午後にはテーブルディスカッションが行われました。

国際会長L.ウェイン A. マデンの

スローガン「献身・準備・チームワーク」災害への対応まさに、スローガンそのものです。

アラートフォーラムにおいて、東日本大震災から学び、全国組織の中で情

報の共有と共に、緊急時に即対応ができるように準備をするために、このようなフォーラムを開催し、いつでも行動に移せる体制を考える良い機会となりました。

物資をいち早く届ける！

情報ネットワーク！

現地では、支援を受けるだけの対応が出来ない事を認識し、思いやりをもつて支援を行う。

近隣の動けるクラブがどうサポートするか。物と情報中継発信地となるなど。果たして近隣クラブでは、その役割を果たしただろうか。

初動こそ、命を救う！
被災者への負担回避を！

被災地では、心身ともに疲労困憊であることを念頭に置き、被災地に入る心構えとしていなければなりません。
姉妹クラブ、友好クラブ

各テーブルからは、様々な立場の方からのご意見や提案がだされ、これらの発言は、これから起こるであろう大災害への準備として、対応対策をそれぞれの準地区内でとりまとめることが課題ではないでしょうか。3・11の体験を継承するために、命を支えるために。



質疑応答：質問を投げ掛ける L.松本宰史委員長

を推奨し、人的ネットワークなど有効な支援体制が必要です。
物資も、仕分けしないような方法で送るなど配慮も肝心です。
キャビネットに、緊急災害対策本部の設置、あらゆる対応も考慮しなければなりません。

の推奨し、人的ネットワークなど有効な支援体制が必要です。
物資も、仕分けしないような方法で送るなど配慮も肝心です。
キャビネットに、緊急災害対策本部の設置、あらゆる対応も考慮しなければなりません。



51st. OSEAL Forum

アラートミニフォ



【写真撮影：地区情報副委員長 L高橋昌男】

333-C地区から多く参加しました。



L実初富二男はファシリテーター役で活躍



L波木奏美第二副地区ガバナー



L青木明子地区災害支援対策特別副委員長



L角河博文地区災害支援対策特別委員長も積極的に発言



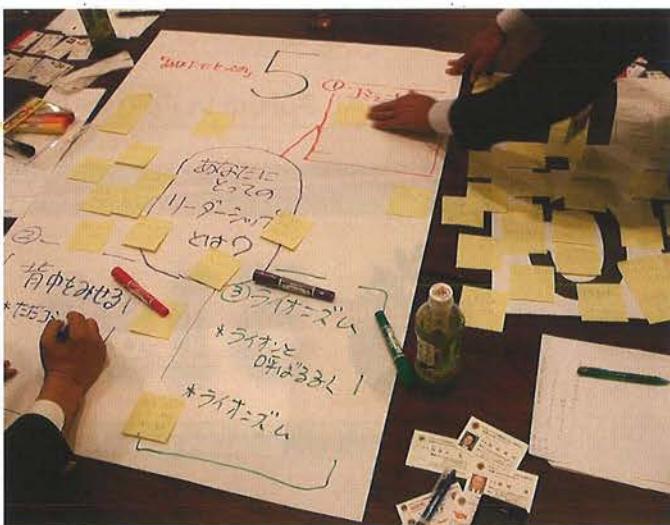
活発な議論から必然的に友情が芽生えるから不思議です。



L



in Fukuoka



「リーダーの背中はライオンズの背中！」

文・リーダーシップ・日本語ミニフォーラム副委員長／
地区青年アカデミー委員長 L吉原 稔貴

全国の八つの準地区にできた青年アカデミー委員会の目的は「次代を担う若手リーダーたちの発掘と育成」です。

このことから福岡OSEALフォーラムのメインテーマであるリーダーシップを冠したこのミニフォーラムでは、各地の青年アカデミー委員長に運営委員となつていただき、パネルディスカッション、ランチ交流会、リーダーに関する四つのテーマでテーブルディスカッション、テーブル発表、総

括という構成で開催されました。

このフォーラムの手法は、L長澤ガバナーが当地区で開催された女性＆若手フォーラムや会員交流会と同じです。が、参加メンバーが北海道から沖縄までの各地のみなさんでしたので、まったく違う発想、考え方につれることができて、とても新鮮で有意義なひとときとなりました。

前半はランチ交流会までの参加者は二百名、後半は百二十名ほどで、各地の委員会からの参加者が多かつたので

リーダーシップミニフォーム



51st. OSEAL Forum



すが、当地区的会員交流会同様、シニア層の先輩方のご参加が多く、驚かされました。先輩方も一緒に討議された結果、青年アカデミーというグループ活動は急進派でなく、若手だけの集まりでもなく、アカデミーといつても頭でっかちな研修系でもないことをご理解いただけたようで…さっそく、山形県と茨城県に、青年アカデミーをつくろうという具体的なお声が聞こえてきました。

このことは、このミニフォーラムの大きな成果であつたと思います。

テーブル討議では、リーダーの条件として、グイグイと引っ張る二十世紀



までの強いリーダーシップではなく、①まわりの人を引きつける魅力があるて、②自分が進むだけでなく、まわりの人たちが、ちゃんと自分と一緒に歩けているかを見渡すことができる、③地域社会の中で、市民に呼びかけ、共に活動できる人。④リーダーの背中はライオンズの背中、という意見が多く出されました。

途中、発表者のお一人が、青年アカデミーという言葉を、青春アカデミーと言った間違えたのですが、「おお、それはいい！青年という表現が先輩方の誤解を招くので、青春アカデミーに改名しようか」と盛り上がりました。

を囲む会

in Fukuoka

【写真撮影：地区情報委員長 L松本宰史】



「L長澤千鶴子ガバナーを囲む会」

文・地区キャビネット幹事 L吉野 みどり

2012年11月9日(金)ホテル
オークラ福岡に於て、333-C地区
L長澤千鶴子ガバナーを囲む会を開催
しました。

C地区メンバーの皆様には30クラブ
から100名に及ぶご参加を頂き、
大盛況のもとに開催されました事を、
心から御礼申し上げます。

又、同日開催された「333複合
地区夕食会」も多数のご参加で盛り上
がつたと伺い、ホッと致しております。

初めてにL長澤千鶴子地区ガバナーよ
り感謝が述べられ、L金井一夫・前地
区ガバナーより温かい言葉を頂戴し、
L正木守・第一副地区ガバナーの樂し
い乾杯で懇親会がスタートされました。

司会進行のL大森正昭（地区LCI
F国際大会副委員長）の市原ライオン
ズクラブからは21名のご参加を頂き
大きな口アートで歓声が沸きました。
お忙しい中、ジャパンレセプション
から駆けつけて頂いた、L後藤隆一・
元国際理事からは、L長澤千鶴子地区
ガバナーとは「同じ3リジョン・2
ゾーン」でもあり「初の地区女性ガバ

ナー」に地区からの応援団にうれしい
言葉を頂きました。

そして宴もたけなわの中、L波木奏
美・第二副地区ガバナーの閉会の言葉
でお開きとなり、お帰りの皆様の御顔
には笑顔があふれていた事が何よりう
れしく思いました。

今回は「兎に角、楽しんでもらいた
い」とのガバナーの意向で企画致し
ました。

まず、ガバナーへの「質問」コー
ナーでは沢山のエールを頂き、和気あ
いあいの中、力強く背中を押して頂
き、感謝申し上げます。

参加クラブのご紹介後、全てのテー
ブルにコメントを頂けず残念でした
が、記念写真撮影で交流の輪が広が
り、また、サプライズ・アトラクション
では上方の「漫談・若井ボンさん」と
「ものまね・上純一さん」両名をお呼
びして、会場を盛り上げて頂きました。
みなさん楽しいひと時を過ごして頂
けましたでしょうか。

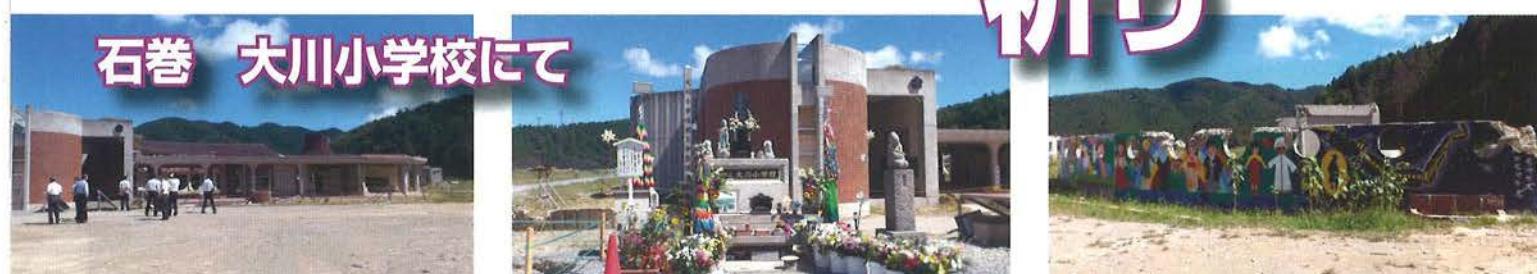
ご参加頂きました皆様と、九州博
の地で結んだ絆に感謝申し上げ、これ
からも任期まで邁進してまいります。

L長澤千鶴子ガバナー



51st. OSEAL Forum





アラートフォーラム in 東北に参加して

文・地区情報（P R・I T・A L E R T）委員長 L 松本 宰史
南房総ライオンズクラブ所属

9月11日332-C地区（宮城県）主催による「Lions Clubs All Japan Alert Forum in Tohoku」と題して、アラートフォーラムが開催された。

この日は、東日本大震災1年半後の月命日で、2時46分宮城県名取市閑上（ゆりあげ）の、あたりがパノラマのように見渡せる高い丘「日和山」神社で、サイレンと共に黙祷し、祈りを捧げました。

この神社は、2本の柱がたつており、この柱は神が宿る「神籬（ひもろぎ）」で、この地を訪れ、また地域の人々が帰つて来たことの報告と共に祈りを捧げる場所とし、また、津波が神社を避けた事が、地元の方々の大好きな支えになつてい

ます。

この日時に合わせて、祈りを捧げられたことを332-C地区ガバナー・L 佐藤義則と、アラートフォーラム開催関係者に感謝を申し上げます。

その他、被災地域を案内して頂き、1年半経つても復興の目処も立たない現場で、現地に足を運ぶ度に無情にも、自然の脅威を感じ、亡くなられた方への想いを馳せると、悲しみが襲つて来ます。

とてつもない範囲の被災地域を観察し、フォーラム開催中に、ついつい篤くなるのは私だけではあります。参加した多くの人は、この未曾有の大災害に対し、あらゆる角度からの支援を受け入れ、現地では混乱や人手不足、それでも支援活動をしてきた事、332-C地区では、このような経験を次世代に活かすため、「東日本大震災から学ぶ」と題して、アラートへの対策をまとめたものを提案として、発





ライオンズクラブ国際協会332-C地区主催
Lions Clubs All Japan Alert Forum in Tohoku



ライオンズ
332-C

アラートフォーラム in 東北



332-C地区ガバナーL 佐藤義則の挨拶



332-C地区で東日本大震災での貴重な経験をまとめ、今回の提案発表となり、全国から関係者が集まった。



全国から集まったアラート関係者は、篤い想いで一杯でした。

そんな身につまされる事を考え、次に備えてやるべき事を明確にしておく事が、アラート委員会の任務であると強く感じました。
被災してから約2年が過ぎようとしている今だからこそ、記憶が忘れない内に、やるべき2つの事を決定する時期ではないかと考えます。

表がありました。被災した側の対応と、被災地への支援の対応と2つの側面があり、それぞれのマニュアルを考えておく事が求められないと感じました。



会議



「第2回キャビネット会議」

文・地区キャビネット副幹事 L松本 宰史

2012年11月17日(土)千葉県経営者会館に於いて、第2回キャビネット会議が開かれました。

候補者としてL波木奏美(千葉ゆうきのライオンズクラブ所属)を提案されました。

地区ガバナーL長澤千鶴子から、ガバナー公式訪問の報告と感謝を述べられ、また、年次大会への基本姿勢が示され、ご協力をお願いしました。

後期において会員増強と共に会員維持のお願いをしました。

キャビネット幹事及び会計報告がありました。

年次大会委員長し山澤啓伸から地区年次大会の趣旨説明がありました。

会議内容は下記の通りでした。

■第1号議案 次期地区ガバナーハンドル候補者推薦の件

候補者としてL正木守(君津ライオンズクラブ所属)を提案されました。

■第4号議案 次期キャビネット構成員研修会、次期クラブ三役研修会の件

- ①次期キャビネット構成員等研修会
期日・2013年5月18日(土)
於・ホテルグリーンタワー幕張
- ②次期クラブ三役研修会
期日・2013年5月25日(土)
於・ホテルグリーンタワー幕張
それぞれの日程が提案されました。

■第2号議案 次期第一副地区ガバナー候補者推薦の件

■第5号議案 「地区奉仕活動支援資金規則改定検討委員会」の設



地区年次大会の説明をする地区年次大会委員長 L 山澤啓伸と
地区年次大会事務局長 L 飯泉勇次と事務局次長 L 助川幸子



ゾーン・ニアパーソンの職務と諮問委員会の開催についての
質問から説明をする前地区ガバナー L 金井一夫

置の件が提案されました。

ンの職責について具体的に分かりやすく説明されました。

■第6号議案 「地区緊急災害対策本部規則の検討委員会」の設置

の件が提案され、それぞれ慎重審議の結果すべて決議されました。
以上承認可決されました。

議の結果すべて決議されました。
以上承認可決されました。

■その他

ゾーン・ニアパーソンの職責と地区ガバナー諮問委員会開催日について問い合わせがありました。
回答には、前地区ガバナー L 金井一夫よりゾーン・ニアパーソン

より、年次大会チラシが出来上がり大会要項について説明がありました。

■地区ガバナー提出議案後に、ゾーン・ニアパーソン及び委員長報告がありました。

日については、元国際理事から説明がありました。

■地区ガバナー諮問委員会開催





みんなでワクワクできるライオンズを：

文・次期第二副地区ガバナー立候補者 L吉原 稔貴

私は一九六〇年四月生まれで、市川ライオンズクラブの結成会は一九六一年二月一日。私と市川ライオンズクラブは同じ年です。

二十三年前に急逝した父は結成会からのチャーターメンバーで、当時の市川ライオンズクラブでは、国府台にある式場病院のバラ庭園で、毎年五月にバラパーティという資金獲得事業を開催。私は幼稚園に入る前から会場内を走り回っていました。他にも牛久シャトーや行川アイランドへのクラブ小旅行、東京湾クルーズ船、恒例のクリスマスパーティーや納涼例会では、ラッキーカード抽選会に大興奮でした。

小学生になると、クラブの市川駅前などの清掃や募金活動、献血のお手伝いをして、亡父がガバナーの間は、運転手として県内各地にお供しました。二十三歳で初めて亡父と渡米した時、ロサンゼルス郊外のガーデナ市にあるエルカミノライオンズクラブのみなさんに出遭い、真冬のシカゴ・デンタルショールの時には国際本部も訪問。

私はまだ若輩者ですが、ライオンズクラブがキラキラ輝いてみえた時代を目指した経験を活かし、老若男女、新しい会員もベテラン会員も、みんながワクワクしてライオンズライフと一緒に楽しめるようにしたいと心から願っています。

みなさまの今後ますますのご指導ご協力を願い申し上げます。

父がライオン誌の編集委員在任中は、インドネシア海軍中将だったアトン・スティーディビアさんの肝臓ガン手術のために、松戸療養所で浦安ライオンズクラブの故・西野茂ご一家と輸血作戦。ジヤカルタ・セントラルライオンズクラブメンバーの奥さまとご家族を都内観光にご案内したり、東京入管にお連れしたり…。

つまり、私の中のライオンズクラブは、私が生まれたときから生活の一部であり、父の思い出といえば、ほとんどすべてがライオンズクラブだったのです。

そんな私が両親の急逝の後、市川ライオンズクラブに入会して二十三年目。

私はまだまだ若輩者ですが、ライオンズクラブがキラキラ輝いてみえた時代を目指した経験を活かし、老若男女、新しい会員もベテラン会員も、みんながワクワクしてライオンズライフを一緒に楽しめるようにしたいと心から願っています。



第二副地区ガバナー 立候補者 履歴書

- ・ 所属クラブ 333-C地区1R-1Z 市川ライオンズクラブ
- ・ 生年月日 1960年4月28日
- ・ 住 所 〒272-0031 千葉県市川市平田2-24-4
- ・ 職 業 藤化成株式会社 代表取締役
- ・ 最終学年 早稲田大学大学院理工学研究科 前期課程修了
- ・ 家 族 妻・デニレーン 長男・裕貴

【ライオンズクラブ歴】

1990年10月9日	市川ライオンズクラブ入会
1991年～1992年	クラブ幹事
1992年～1993年	一年理事・二年理事
1995年～1996年	第二副会長
1996年～1997年	第一副会長
1997年～1998年	クラブ会長
1998年～1999年	地区PR・情報副委員長
1999年～2000年	地区PR・情報委員長
1999年～2001年	地区運営検討特別委員
2000年～2001年	1R-1Z ゾーン・チェアパーソン
2004年～2005年	地区PR・情報副委員長
2006年～2007年	1R リジョン・チェアパーソン
2010年～2011年	クラブ幹事（50周年）
2011年～2012年	地区福祉・環境保全副委員長
2011年～	クラグイエヴァツLC（セルビア）ガイティングライオン
2012年～2013年	地区青年アカデミー委員長
【アワード】	・MJF (2回)



柏悠遊シニアLCメンバー紹介

地区シニア会員増強委員長L石澤宏之によるクラブ旗と共に入場

平成24年12月3日、ガバナーを始め多くのキャビネット役員の方々、そしてブラザークラブの皆さんにおいて頂き、三井ガーデンホテル柏にて柏悠遊シニアライオンズクラブと、柏沼南ライオンズクラブ総支部の合同結成会、並びに合同例会を行いました。

当日、柏悠遊シニアライオンズクラブからは22名中16名、総支部からは5名全員の出席と、大

変転やかな結成会となりました。さて、私たちの柏沼南ライオンズクラブは、鎌ヶ谷ライオンズクラブのスponサーで誕生して、今まで37代目の会長です。そして今年度初めて、柏悠遊シニアライオンズクラブのスponサーとしてエクステンションさせて頂きました。まさに、高齢出産となりました。が、柏悠遊シニアライオンズクラブのメンバーの皆さんは、とても

柏悠遊シニアライオンズクラブ結成会 柏沼南ライオンズクラブ総支部結成会

文・柏沼南ライオンズクラブ会長

柏沼南ライオンズクラブ所属 L石戸 登志子



地区ガバナーL長澤千鶴子から目録贈呈



柏悠遊シニアLC L松戸良一會長挨拶



柏沼南LC総支部結成会



柏沼南LC総支部 新入会員宣誓



柏沼南LC総支部会員は、テガレンジャーで大活躍



3R2Z ZC L越川健祝辞



地区会員増強・EXT委員長 L岩沼忠司祝辞

個性豊かで、もうすでに地域でのボランティア活動では実績のある人達ばかりです。また、総支部のメンバーも、地元商工会青年部のOBですが、現役時代は、手賀沼の浄化や環境保全を、子供達を通じて大人にもアピールするため、に生まれた、沼南戦隊☆テガレンジャーの主要メンバーの皆さんです。

このように、この全メンバーはライオンズクラブで活動する為の

謝いたします。

*もうすでに、クラブも支部もメンバーを増やしています。



様な人達ですので、今後の活躍に大変、期待！しています。
最後に、柏悠遊シニアライオンズクラブに対する地区シニア会員増強委員のL石澤宏之・L山本忍・L小柳千恵子のご苦労に大変感謝いたします。また、総支部をまとめて頂いた、L中屋智章のご苦労に対しましても、併せて感

します。また、総支部をまとめて頂いた、L中屋智章のご苦労に対しましても、併せて感

します。また、総支部をまとめて頂いた、L中屋智章のご苦労に対しましても、併せて感



【写真撮影：地区情報副委員長 L 高橋昌男】





ぶ会

・感謝



地区ガバナー L長澤千鶴子



元地区ガバナー L林静誠



ヘレンケラーに学ぶとして語りかけるように講演する、元地区ガバナー L林静誠

地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長
L松本宰史 秘蔵の映像から説明地区献血・献眼・臓器移植推進委員長
L木村英俊 主催者としてご挨拶

会場にはし長澤千鶴子ガバナーの三役をはじめとして、第一、第二副地区ガバナー、財団法人 千葉県アイバンク協会の副理事長、常務理事、理事も出席され、150名を超える参加者の中、開催されました。

第一部では、まず始めに主催者として委員長の私たち、今回の開催に「何故ヘレン・ケラーをとりあげたか」と、「開催に思うこと」を申し上げました。

ヘレン・ケラーの生き様に感動、二つ返事で駆けつけてくれた多くのメンバーに感激、そして、準備から後片付け、顕彰碑の清掃まで快く引き受けてくれた、L児玉かおる副委員長をはじめ、スタッフやメンバーの皆さんに感謝です。

続いて、地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 L松本宰史より「秘蔵ビデオ写真から、知られざる素顔を探る」をテーマにお話を戴きました。

地区的ホームページからヘレン・ケラーリーの肉声による演説をスクリーンの大画面を見ながら聴くことが出来ました。

ヘレン・ケラーに学ぶ会

文・地区献血・献眼・臓器移植推進委員長

L木村 英俊

柏さくらライオンズクラブ所属



ヘレン・ケラーに学

感動

ヘレン・ケラーに学ぶ会
ライオンズクラブ国際協会333-

感激

会場：三井ガーデンホテル千葉

主催：ライオンズクラブ国際協会333-C地区

共催：財団法人 千葉県アイバンク協会

【写真撮影：地区情報副委員長 L.高橋昌男】



とても力強い演説は、出席者の心に響いた事と思いま

ます。
また、地区のホームページからヘレン・ケラーにたどり着けなかつた方、普段パソコンを使用されない方には、特に感動的な画像だつたことは、間違いないでしょ。

第二部では、財団法人 千葉県アイバンク協会 元理事長の L.林静誠（地区名誉顧問・元地区ガバナー）に「ヘレン・ケラーから学ぼう！」と題して、ご講演戴き、ヘレン・ケラーの年表を通して歴史に触れながら、ヘレン・ケラーと交流があつた日本人のお話を聞くことが出来ました。

L.林講師が、ヘレン・ケラーのメッセージから作った歌を、ご披露してくれました。（曲は、漫画 星飛雄馬のテーマ曲）会場から大きな拍手が沸き起こりました。

お話を伺い、あらためて、ヘレン・ケラーが歩んできた歴史を思うと、我々ライオンズメンバーの責任の重さを感じ、またそれを実践して行かなければならぬい使命を感じました。

終了後、穏やかな好天に恵まれた中、参加者全員で、会場前の千葉中央公園敷地内に2年前に建立された、ヘレン・ケラーの顕彰碑前にて記念写真を撮り、解散となりました。

今後とも献眼登録の推進と財団法人 千葉県アイバンク協会へのご協力とご支援をお願いしたいと思いま

す。
そして、L.長澤ガバナー、アイバンク協会の役員の皆様から多大なご厚意を戴きました事、御礼申し上げます。



ブースピーチコンテスト

招待弁論として、「少年の主張全国大会」の優勝、内閣総理大臣賞に輝いた千葉県代表山本恭輔（中学3年生）君の「リアルに人とつながるということ」が披露されました。インターネットからとリアル（現実）には足を使い直接行動におこし、そこから限りなく広がる世界を生き生きと描写する様は誰でも感動を与えました。さすが全国優勝を果たしたスピーチでした。

スピーチコンテスト参加者の、演題は家族の事では、祖母の教え、愛、幸せ。社会問題では、死刑制度、生活保護。実生活では、いじめ、世界の幸せ、日本の文化の衰退などがテーマとしてあげられていました。

主催：ライオンズクラブ国際協会
333-1C地区、千葉県高等学校
文化連盟弁論専門部会、千葉県高
等学校教育研究会弁論部会、千葉
県高等学校弁論連盟

招待弁論

「リアルに人とつながるということ」

県立千葉中学校3年

山本恭輔

第32回ライオンズクラブスピーチコンテスト、第120回千葉県高等学校弁論大会が、2013年1月19日(土)、千葉県教育会館で行われました。

招待弁論として、「少年の主張

全国大会」の優勝、内閣総理大臣賞に輝いた千葉県代表山本恭輔（中学3年生）君の「リアルに人とつながるということ」が披露されました。インターネットからとリアル（現実）には足を使い直接行動におこし、そこから限りなく広がる世界を生き生きと描写する様は誰でも感動を与えました。さすが全国優勝を果たしたスピーチでした。

弁論部は、日本語を大切にして行く弁論大会です。ライオンズクラブは、年1回の弁論大会の支援ではなく、各クラブが地元の中学校、高等学校に弁論部の育成をしています。是非弁論大会には各クラブの参加をお願いしたいと思います。

文・地区青少年育成・レオ委員長 L高橋 芳夫
船橋中央ライオンズクラブ所属

第32回ライオンズクラブスピーチコンテスト



第32回ライオンズクラ

規準弁論

「生きていること楽しもう！」

県立千葉女子高等学校2年

八重樺美樹

一般弁論

「祖母と暮らす日々」

県立小見川高等学校1年

「家族愛は信じることからはじまる」

県立千葉女子高等学校2年

佐藤一紀

「命の大切さ～死刑制度という視

点から～」

持田彩加

「命の大切さ～死刑制度という視

点から～」

千葉敬愛高等学校2年

「命の大切さ～死刑制度という視

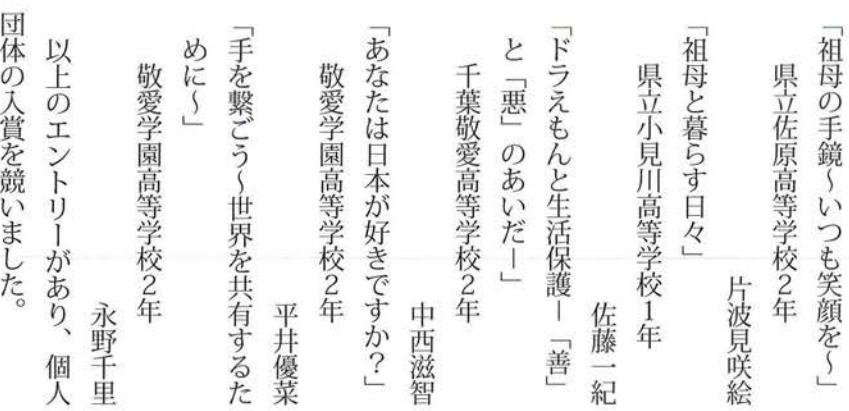
点から～」

中西滋智

「命の大切さ～死刑制度という視

点から～」

佐藤一紀





同新入会員研修会

11R1Z・2Z合同ガバナー諮問委員会

会議は鴨川グランドホテル最上階から太平洋を展望～



11リジョンの「新入会員研修会」に地区GLTコーディネーターL仙田秀一と地区長期計画・指導力育成副委員長L栗田秀美の3名で、研修会講師として伺いました。

会場の鴨川グランドホテルでは、同時進行で11R、1Z・2Zのガバナー諮問委員会が別室で開かれていました。

新入会員研修会では、L仙田秀一コーディネーターよりGLT（グローバル・リーダーシップ・チーム）の説明とリーダーシップの重要性についてお話しがあり、L栗田秀美から333-C地区の組織構成と、その各々の役割について説明と解説があり、私からは、昨年度茂原中央ライオンズクラブのL齊藤晃の尽力によって作成された「ライオンズクラブ・初級編」をテキストにした『初級講座』と、『ロバート議事規則』についてお話をさせていただきました。

11リジョンの「新入会員研修会」に地区GLTコーディネーターL仙田秀一と地区長期計画・指導力育成副委員長L栗田秀美の3名で、研修会講師として伺いました。

会場の鴨川グランドホテルでは、同時進行で11R、1Z・2Zのガバナー諮問委員会が別室で開かれていました。

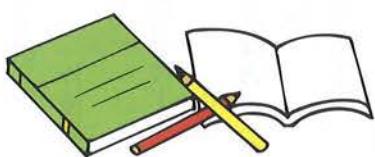
新入会員研修会では、L仙田秀一コーディネーターよりGLT（グローバル・リーダーシップ・チーム）の説明とリーダーシップの重要性についてお話しがあり、L栗田秀美から333-C地区の組織構成と、その各々の役割について説明と解説があり、私からは、昨年度茂原中央ライオンズクラブのL齊藤晃の尽力によって作成された「ライオンズクラブ・初級編」をテキストにした『初級講座』と、『ロバート議事規則』についてお話をさせていただきました。

特に昨今、当地区では節約と経費節減が推奨されていますが、このようにリジョンにおいて「研修会」「諮問委員会」「交流会」等を別々の日に開かずに、同じ日に同じ会場で同じ時刻を行い、そしてリジョン全体の交流親睦まで図ることはリジョンの行事として、非常に良いお手本であると確信いたしました。

ほぼ同時に研修と諮問委員会が終わり、大広間にて双方の出席者が共に懇親会の時を持ち、年齢の上下の隔てなく和気あいあいとクラブの行事やクラブ運営について語り合う様は、見ていて清々しさを感じました。

11R1Z・2Z 合同新入会員研修会

文・地区長期計画・指導力育成委員長 L砂村 一男





2 Z Z C L磯野富男による会場設営、
プロジェクターに悪戦苦闘すれども情熱で対応。
無事に問題なく会議を進める事ができました。

地区G L Tコーディネーター L仙田秀一
地区長期計画・指導力育成委員長 L砂村一男
地区長期計画・指導力育成副委員長 L栗田秀美
G L Tメンバーを講師としてお迎えして、
挨拶する 1 Z Z C L佐野義男



ガバナー諮問委員会と同時進行で会議が進み、
終了後は、新入会員と共に懇親会を開催。



11R1Z Z C L佐野義男と 2 Z Z C L磯野富男のチームプレーで研修会と諮問委員会を進行。



認定講師養成講座



薬物乱用防止教育認定講師養成講座

文・地区ライオンズクラブエスト委員長 L御園生 浩士

「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が平成24年10月17日水曜日、千葉県経営者会館にて開催されました。

L長澤千鶴子ガバナーをはじめ、キャビネット役員そして多くのライオンズメンバーのご参加を頂きまして、熱気に満ちた講座を開くことが出来ました。

会場の収容人数をはるかに超える申し込みが各クラブよりあり、講座担当のライオンズクラブ委員と差し替えをして多くの方々に受講して頂きました。

講師として、千葉県警察本部より薬物銃器対策課の浜名正徳様、千葉県より麻薬指導班の浜島義幸様、千葉県教育や「薬物乱用と身体への影響」等のビデオ講座・「薬物事犯の現状」・「千葉県の薬物乱用防止対策」についてご講演を頂きました。

また、333-1C地区での薬物乱用防止教育実践事例を、ライオンズクラブ説明委員のL橋爪雅子にお願いいたしました。

受講者を代表して、L井野口綾子へL長澤千鶴子ガバナーよりゴールドカードを渡して頂きました。これを励みに今後もクラブの中心的事業として活動することを力強く表明して頂きました。今後、受講して頂いたライオンズの教育現場と連携し啓蒙活動をお願いしたいと思います。

また、「ライオンズクラブエスト」の体

たしました。(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長の安部俊三様には、全国の取組み状況と講座修了後に講評を頂きました。

実のある講座修了後には、キャビネット役員より感想を交えてお話しを頂きました。今回は薬物乱用防止教室の活動が、各クラブで活発に行われているせいか、受講者115名に対し、

ゴールドカードの申込者は25名と多く見受けられました。特に結成5周年を迎えた女性クラブの「佐倉むらさきライオンズクラブ(会長・鵜澤弓子)」は9名参加で、内5名がゴールドカードの申し込みでした。事業活動の活発さを物語る数字ではないでしょうか。

受講者を代表して、L井野口綾子へL長澤千鶴子ガバナーよりゴールドカードを渡して頂きました。これを励みに今後もクラブの中心的事業として活動することを力強く表明して頂きました。今後、受講して頂いたライオンズの教育現場と連携し啓蒙活動をお願いしたいと思います。



千葉県警察本部より薬物銃器対策課の野島義幸様

千葉県より麻薬指導班の浜名正徳様



代表して、L井野口綾子へ
L長澤千鶴子ガバナーよりゴールドカードを授与。



寸劇をデモするメンバー達



地区ライオンズクエスト委員と地区ガバナー

験会やワークショップの普及を「薬物乱用防止教室」の開催時にPRして頂けることを願っています。最近事業の参加募集が一回で定員オーバーすることが無かつたので担当委員会としては嬉しい誤算でした。
改めてライオンズクエスト委員会一同責任の重さを痛感しております。受講申し込みをお断りしたメンバーに対しては申し訳なく思っております。講座に参加して頂いた皆様、講師の方々、委員会関係者の皆様に感謝いたします。

3 R ガバナー公式訪問

1Z ZC L望月 桜華・2Z ZC L越川 健



最終訪問地である3Rは、11月3日ナッシュビルズ南柏においてL長澤ガバナーをお迎えし、地区役員34名出席を含め214名集結のもとに1Z・2Z合同公式訪問例会を盛大に開催した。

ガバナーは挨拶の中、基本方針をパワーポイント使いクラブ活性化と仲間同士の絆、そして奉仕活動の素晴らしさを改めて分かりやすく説明し12クラブを激励。

L後藤元国際理事は、ITによる情報と活用の現代に取り残されないよう、パソコンに親しむこと、また地域に根ざし共に汗を流す楽しい労力アクティビティの必要性を力説。

L高田複合地区協議会議長は、福岡で開催される東洋東南アジアフォーラムと複合地区大会についてPRし参加協力を求めた。

懇親会は、L上條GMT地区コーディネーターの挨拶の後、賑々しく乾杯。

T.ツイスタータイムは、北島三郎の「祭り」AKBの「?」の鳴り物で、巫女衣装のL長澤ガバナーが山車に鎮座し会場を廻り、やんやの喝采を浴び大いに盛り上がった。

15名の新入会員が紹介され当日出席のライオンが記念撮影、会場からも大きなエールを送られた、一堂は声高らかにロアードの雄叫びをして改めて仲間入りをした。

8 R ガバナー公式訪問

1Z ZC L大泉 正昭・2Z ZC L密本 高志・3Z ZC L林 和意

10月28日(日)成田ビューホテルにて、地区ガバナー公式訪問合同例会が開催されました。参加者は211名。

当日は公式訪問合同例会に先立ち、クラブ三役との懇談会も設けられ、地区ガバナー方針に対する各クラブの取り組み、問題点など討議が行われました。

公式訪問合同例会においては、L長澤千鶴子地区ガバナーがパワーポイント(プロジェクター)を活用し、出席者に大変わかり易く方針を伝達されました。

また、新入会員への入会式も行い、L長澤千鶴子地区ガバナーより十数名の新入会員が胸にバッヂを付けていただき、素晴らしい出発となりました。

つづいて行われた懇親会では、各クラブメンバーと積極的に意見交換をされ大変有意義な時間



となりました。

そして、参加者一同が「“手をつなぎ” 咲かす笑顔で ウイサーブ」で333-C地区を盛り上げて行こうと誓った素晴らしい一日でした。



12R ガバナー公式訪問

1Z ZC L齊藤 晃・2Z ZC L小川 喜一

ガバナー公式訪問合同例会の前会議の中に、地区女性会員増強委員会の提案する「女子会」を女性会員・女性会員増強委員会メンバーとガバナーとの懇親会という形で開催し、ラスト15分にリジョン内のクラブ会長が参加し懇親会を締めくくる予定でしたが、女子会が時間一杯まで続き、クラブ会長の出番が無くなる程の会合になりました。



女性だけのスポーツ支部を作りたいという提案も出て、今期中に実現に向けて進める。と意見がまとまったことや、女性ならではの心配事のあつた会員の不安等もガバナーはじめ幹事の体験談を直接目の前でお話し頂いた事により、今後のクラブ活動への参加に大きく役立ったであろうと感じた点など、この会合を開催して皆が大きなものを得られたように思います。

例会は滞りなく終了し、懇親会ではライオンズメンバーによる（茂原LC会長、L生松義久オリジナルソング／ヴァイオリニスト千葉LC所属L加藤玲名）この為だけのコラボミニライブを企画しプロの音色とパワー溢れる歌声でお二人から「12R ガンバレ！元気よく」と奮い立たせて頂き、和やかな内に終える事が出来ました。

キャビネット役員の皆様と12R役員の皆様には、朝10時から三役会議・女子会と始まり大変長い1日となってしまいお疲れ様であった事と思います。この場をお借りし、皆さんに深く感謝すると共に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



ウミガメ、過去最高の産卵数

—産卵から試験掘りまで5ヶ月にわたっての活動終る—

文・9R地区情報委員 L椎名 英夫

光ライオンズクラブ所属



毎年、木戸海岸・尾垂海岸に海亀が産卵しています。今年は16頭も産卵し、その保護活動は、光ライオンズクラブ環境保護委員長の大木清が中心となつてメンバーの総力をあげ活動いたしました。

6月21日を皮切りに9月11日の産卵16頭の保護活動に、釣り師の協力も得て毎日二人で見回り活動を続けました。

①車両に進入されないよう、海岸の杭打ち網張りはメンバーが実施。

②産卵場所の確認保護活動は環境保護委員長の大木清と加瀬正義が実施。



保護したコガメ

③産卵60日前後の確認はメンバー交代で実施した。

今年度産卵数は、1637個未孵化6頭、孵化数は計739頭で、孵化率は45.1%であった。

孵化する予定日が11月（産卵9月以降）以降は極端に孵化率が悪かつた。

予定を1週間程度過ぎると試験掘りし脱出の確認し、地上に出られない小亀を保護し海に放流した。

子供達にその放流体験させた活動が、テレビ、新聞で報道された。

孵化を見つけ、朝直ちにメンバーへ連絡し、10名程度でその足跡をたど

り保護活動にあたつた。
海に帰した739頭の子亀が再度我が町に産卵に訪れるることは、光ライオンズクラブ全員の願いです。

メンバーグループ25名の少人数ですが当クラブでの最大のアクティビティであり、この活動を継続していきたい。



×ウミガメ、過去最高の産卵数

ウミガメ産卵 過去最高の産卵数



試験掘り・孵化確認作業

ピックアップ
クラブニュース



海岸の杭打ち・網張り



第16回旭市中学校生徒英語発表会

文・飯岡ライオンズクラブ会長
教育Y.E委員長

L.向後 充
L.平野陽一

青少年健全育成は、ライオンズクラブの三つの主要奉仕活動の一つであります。

地域の子供の目を日本以外の世界に向けさせ、他の国の人々と交流す

る手段として英語力は不可欠であり、その習得の手助けをすることもライオンズクラブの重要な活動です。我がク

ラブはその理念に基づいて「旭市中学校生徒英語発表会」の開催を継続し、

今年で16回を迎えるに至りました。

昨年度は、東日本大地震の影響で開催が危惧されましたが、関係者のご尽力により無事開催することができた上

に、当時のL.金井ガバナーに、初めてガバナーとしてご臨席を賜り、大輪の花を添えて下さったことは、私達メンバーにとって生涯忘却されない出来事でした。

今年、飯岡ライオンズクラブはC.N.45周年を迎えますので、周年記念事業の一つにこの発表会を位置付けしておりましたが、幸いにも市内5中学校すべての参加を得られ、我がクラブの45周年の記念事業の一つにふさわしい盛り上がりを見せてくれました。

9月21日金曜日、旭市飯岡保健福祉センターにて午後1時30分開会。

参加生徒数41名、旭市長と旭市の学校教育関係のご来賓と、林秋生Z.Cを始めとするライオンズクラブの地区役員とゾーン内のブランザークラブの役員のビジター30名をお迎えして盛大に開催できたことは我々飯岡ライオンズクラブメンバー一同の喜びとするところでです。

今年のトピックスですが、たまたまヘレン・ケラー女史を演題にして、





入賞した女子生徒がいました。彼女には、ライオンズクラブの奉仕活動はヘレン・ケラー女史と深い関係があること、ライオンズクラブ国際協会333-C地区のホームページに、そのことが記されていることをお教えしました。

最後になりましたが、今年も発表会

が盛況裏に終えることができましたことは、旭市教育委員会及び市内の学校関係者の皆様の親身なご協力と、毎年厳正な審査をして下さる審査員の諸先生方のお力添え、そして9R・3Zゾーン・チャニアパーソン始めとするライオンズクラブ関係者の皆様のご支援の賜物と深く感謝を申し上げます。



クラブニュース クラブ アクティビティ報告

ここに各クラブから投稿されたアクティビティ（地区ホームページ掲載）を、誌面に合わせて編集し掲載します。

333-C 地区全クラブの活動を、地区ニュース第2号・第3号・第4号に掲載いたします。投稿がまだのクラブは、次号に掲載いたしますので、クラブの役員の方は、お忘れなく投稿をお願いいたします。

地区ニュースにおいては、紙面上の制約があり凝縮して掲載ですが、地区ホームページに、写真など拡大してご覧いただけますので、詳しくは地区ホームページをご覧になってください。

尚、投稿については、キャビネット幹事宛 E メール「kanji@lionsclub333c.org」に投稿をお願いします。お問い合わせの時は、地区情報委員もしくは地区情報委員長宛に連絡してください。

市原市高滝湖マラソン大会支援 市原さくらLC 1/28



今年は1月12日(土)に第39回目が高滝湖畔沿いの市原市立高滝小学校を会場として行われました。

見晴らしが良く空気のきれいな高滝湖の景観を楽しみながら走る高滝湖周回コースです。2,036名の選手が完走されました。

会の会場で「甘酒サービス」を行い、市原南ライオンズクラブの皆さんのが手伝ってくださいり、1,850食をサービスし、大勢の方々から喜んで頂きました。

日本ハム新入団選手歓迎式 鎌ヶ谷LC 1/19



日本ハムファイターズの今年の新入団選手の歓迎式典が、鎌ヶ谷スタジアム屋内練習場で開催されました。

この式典に鎌ヶ谷ライオンズクラブも協賛となり、紅白のお餅を1,400組アイバンクのリーフレットと登録申込のハガキ1,100枚を鎌ヶ谷飛翔LCと横の木レオクラブのご協力により配布しました。式典の終わりに300組の紅白のお餅1,400人のファンに投げ込んで非常に盛り上がりました。

ヘレン・ケラーに学ぶ会に参加して 八千代東LC 1/30



L 松本の映像から、1925年の第9回ライオンズクラブ国際大会で「ライオンズのみなさん、この暗闇と戦う盲人の為の騎士たれ」と言う再現映像から、物凄いを感じました。また、L 林の講演でヘレン・ケラーが日本の堀保己一の業績に励まされて勉強した事などとてもロールモデルの大切さを表しています。もっとヘレンの反映された、お話し等が聞けたら良かった。

ライオンズクエスト体験会 八千代東LC 1/19



ライオンズクエスト体験会に4名が参加してきました。

また、今期クエスト委員の L 市原が、細かい準備に対応して頂いて素晴らしい会となりました。

そして、講師の L 橋爪の模擬授業を受けましたが、とても実践的で優れた内容だと思いました。今回、中学校の先生も参加していましたが、日々子供たちが悩む事案の例でロールプレイングを行ったり、クラス作りに役立つ内容であったりしました。



銚子市第65回成人式「ダメ。ゼッタイ。」 銚子中央LC 1/13



銚子中央ライオンズクラブと銚子中央レオクラブは、「銚子市第65回成人式」において新成人を対象にした『ダメ。ゼッタイ。』薬物乱用防止キャンペーンを行いました。これはクラブ結成以来、毎年続行けているアクティビティで、大人としての第一歩を踏み出す新成人に強く印象づける『ダメ。ゼッタイ。』のパンフレットと、テッシュ・シャーペン等を手渡し、薬物乱用防止の啓蒙活動を行ってます。

を行いました。これはクラブ結成以来、毎年続行けているアクティビティで、大人としての第一歩を踏み出す新成人に強く印象づける『ダメ。ゼッタイ。』のパンフレットと、テッシュ・シャーペン等を手渡し、薬物乱用防止の啓蒙活動を行ってます。

第23回の献血事業 成田グリーンLC 1/17



成田市保健福祉館に於いて、成田グリーンLC主催の第23回の献血事業を献血車6台にて実施致しました。

この献血は、クラブメンバーの友人、知人への呼びかけの他にあらゆる告知媒体、ケーブルテレビ等を利用し、市の回覧板や5,000枚のチラシの投函作業などを宣伝致しました。当日は、のぼり旗を300本会場から駅まで立て、結果、受付人数448人、採血量116,600mlの成果でした。

薬物乱用防止看板設置の感謝状授与 白井LC 10/27



白井ライオンズクラブは、薬物乱用防止看板設置の感謝状授与されました。

20周年記念事業 白井LC 1/17



船橋北ライオンズクラブを親として、平成4年、白井に産声を上げました。

そして20年、諸先輩の並々ならぬご努力、そして親クラブ、ブザークラブの温かいご指導、ご支援の賜物でございます。当日はご来賓として伊澤白井市長、米山教育長他、又し長澤地区ガバナーはじめ、キャビネット役員の方々、ブザークラブの方々総勢200名程のご出席を頂きました。改めて、御礼申し上げます。

新年会隣接クラブとの交流 東庄LC 1/17



新年特別例会は、隣接クラブの、小見川ライオンズクラブ三役を招待して交流活動をしており、この交流が今年で連続3回目となり、この交流も恒例となつた。

尽きない話、カラオケ、ダンスと楽しみ、全員持ち寄ったプレゼントを、計画委員L椎名幸治（幹事）、L山下秀文準備の“くじ”により興味のうちに引き当てる。かくして楽み、そのあと、協議事項を決めて終了しました。

献血事業の告知チラシの配布 成田グリーンLC 1/15



1月15日(火)に1月17日(木)の成田グリーンLC主催の献血事業の告知チラシの配布を成田ニュータウン全域、近隣に5,000枚のチラシを手分けして投函して回りました。

昨日の雪が残り滑りやすい中でしたが、なんとか配り終えました。

あとは、17日の22年連続1回の献血量千葉県下1位を目指して頑張ります。



新年家族例会 船橋シニアLC 1/10



恒例となりました新年家族例会、新入会員2名が決定し今期5名が仲間入りをいたしました。昨年と違いガバナーL長澤千鶴子、幹事L吉野みどり、4R

1Z ZC L内山敦子3氏をお迎えしての新年家族例会。3氏が入場した瞬間、会場はパア～と明るくなり一気に春が訪れたようなムードになりました。会場は大爆笑の内に時間となり、楽しかった余韻を胸に後ろ髪を引かれる思いで終了でした。

児童発達支援センタークリスマス慰問 八千代LC 12/20



当社は当クラブ会員でもある八千代市長をはじめ、会長以下三役他計8名での慰問を行いました。クリスマスプレゼントを児童の人数分用意し毎年子供が楽しんでいる慰問です。

サンタクロースに扮したL本田、L栗飯原が子供たちと一緒に歌や踊りと一緒に行いながらプレゼントを渡しました。私たちがこの活動を続けていけるのはこの子供たちの笑顔を毎年見たいからです。

仮設住宅正月用お餅配布＆マスク配布 飯岡LC 12/19



旭市内には現在二か所の仮設住宅があり、およそ120世帯の被災された個人やご家族が、居住されています。お餅を渡す時に、深々と頭を下げられてお礼を言

われると、お役に立てて嬉しいと、我々も心から喜びが沸いてきました。

市内15校の小学校に、20万枚生徒一人当たり50枚のマスクを配布、風邪が流行り始め絶妙のタイミングでマスクの配布が得られ、大変有難いと感謝されました。

玉井秀幸氏の叙勲祝賀会 白井シニアLC 1/5



白井シニアライオンズクラブの玉井秀幸氏は、長年にわたる海上自衛隊での任務を高く評価され、平成24年の叙勲で瑞宝小綬章を受章しました。

祝辞の中で白井シニアLC発足時（5年前）のエピソードやクラブの権威ある団体の発足の大変さを知る機会となりました。また、「白井シニアライオンズにはお金はないが暇と知恵はある。その暇と知恵でWe Serve！」というユニークな姿勢も表明されました。

福祉支援&献血 八千代中央LC 11/23・12/15



11月23日(金)イオン八千代緑が丘にて行われました社会福祉法人八千代翼友福祉会友愛みどり園主催の「ふくろう祭」を盛り上げるため、タンボボジュニアコーラスの皆様と共に応援・お手伝いをさせて頂きました。

12月15日(土)村上フルガーデンにて献血奉仕活動を致しました。とても寒く人通りも少ない中、メンバー全員大きな声で献血協力者への呼びかけました。

北総育成園をクリスマスに招待 東庄LC 12/12



社会福祉施設、北総育成園の利用者の皆さんを、我々東庄ライオンズクラブの例会場に招待している。

招待規模は、総勢132名。

サンタクロースに扮した当クラブ会員がプレゼント配布、カラオケ、ステージダンス、そして当クラブベテラン会員L渡辺金治と彼のサークルの女性2人、計3人によるユニークな「安来節どじょう掬い踊り」まで披露するところになりました。

サンタクロースに扮した当クラブ会員がプレゼント配布、カラオケ、ステージダンス、そして当クラブベテラン会員L渡辺金治と彼のサークルの女性2人、計3人によるユニークな「安来節どじょう掬い踊り」まで披露するところになりました。



地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告

Brother Club合同忘年例会 白井あすなろLC 12/20



船橋東LC、船橋北LC、白井LC、船橋アートマンLC親戚一同が集合し、合同忘年例会が開催されました。

各クラブ会長より現況報告を行い、私ども白井あすなろLC会長L神野は始終緊張。和やかな中にも、先輩LCクラブの歴史を感じ大変有意義な時間を過ごすことができました。

今年度の会長スローガン「一致団結」を物語り、たった2日で仕上げたことで実証したのではないかと自負しております。

七次台小学校 薬物乱用防止教室 白井シニアLC 12/20



白井市内には9つの小学校があり、毎年各小学校を廻り薬物乱用防止教室を開催しています。子ども達はとても真剣に聞き入ってくれました。『実際にあったお話』の中で、まじめな女生徒が知らず知らずの内に新宿のカフェで優しそうなお兄さんから覚醒剤を安易に受け取り、警官から「逮捕する！」と言われる場面では、子ども達から「オーッ」とどよめきが起こりました。

合同クリスマス例会を開催 市原さくらLC 12/15



市原南ライオンズクラブ(SPC)との親睦を兼ねて、市原南ライオンズクラブとの「合同クリスマス例会」を開催しました。

市原南の会員 L 錦瀧收勇の

「瑞宝双光章」受章の紹介とお祝い、両クラブの「シェブロン賞」の伝達が行われました。我がクラブでは25年8名おりました。先輩が苦労されて今日を築かれたことについて、我々後輩は謙虚に耳をかたむける必要があると改めて感じた次第です。

グランドゴルフ交流 白井シニアLC 12/21



今回のグランドゴルフ交流には10名の福祉作業所利用者と職員4名の参加者がありました。

9名のシニアライオンズクラブ会員参加者と混成で3人組

あるいは4人組の7チームを編成し、福祉センターの一角にあるグラウンドで約1時間にわたるチーム対抗戦を行いました。「なかなかうまく行かなかったけれど 楽しくできました。」と感想が寄せられ、作業所の方々にも喜んでいただけたようです。

障害者施設「光風みどり園」にて 船橋シニアLC 12/20



船橋市障害者施設「光風みどり園」にて、サンタクロースと獅子舞を披露し、年末クリスマスから新年へ向けて心躍る時間を皆さんと楽しみました。180人を抱える障害者施設「光風みどり園」に一足早いクリスマスプレゼント。サンタと獅子舞が入場すると割れんばかりの拍手。

サンタが握手しながら全員にお菓子のプレゼント、獅子舞が舞うと一緒に手拍子の嵐でした。

YCE冬期イタリア派遣生の見送り 成田LC 12/20



12月20日成田空港より、ご家族・キャビネットYCE副委員長L金井・成田LC L佐久間の見送りで、YCE冬期イタリア派遣生の飯塚捷人さんが10:25分発、ルフトハンザドイツ航空で出発しました。

イタリアでは、ガバナーが、出迎えて頂けるとのことです。



合同家族クリスマスパーティー 成田グリーンLC 12/20



12月20日(木)成田日航ホテルにて、八街グリーンLC、成田グリーンLC恒例になりました。
「合同家族クリスマスパーティー」を実施いたしました。

今年のアトラクションは、お笑い芸人のオラキオさんを呼んで、楽しい時間を皆で過ごしました。
家族を呼ぶ……これが大事です。

震災復興支援歳末まぐろチャリティー 成田LC 12/15



震災に遭った子供たちに夢と希望を与えるために、今年3月に福島県いわき市の方々35名を成田市の小学校と音楽交流し、翌日東京ディズニーランドに招待して楽しい日を過ごしてもらいました。

この企画に成田市長・8R1Zの酒々井LC・成田グリーンLC・成田平成LC・富里LC・下総LC・栄町LC・成田エアポートLCのプラザークラブの皆さん120人の参加のもと約70kgのまぐろを食べつくしました。

身体障害児者 X'mas会 流山LC 12/9



「流山市手つなぐ親の会」との共催で、30年以上続いている、身体障害児者X'mas会が、行われました。
今年は会が発足して40年の記念すべき年で、

市長及び関係者の会長岡田武来賓をお迎えし、セレモニーの後、音楽家協会の音楽から始まり、ライオンズクラブメンバーによる「人生まだまだ」の踊りやメンバーとのペアによるゲームなどを行い楽しい時間を過ごしました。

成田市環境ネットワーク空港道清掃 成田LC 12/18



成田市環境ネットワーク空港道清掃に、L徳田・L大野卓・L石井尚・L古矢功・L高岡・L佐久間の6名で参加しました。東急ホテルから東武ホテルの3kmの道路のごみを清掃しました。

成田グリーンLC・成田エアポートLCの皆さんも参加していました。

成田空港周辺道路美化運動 成田グリーンLC 12/18



今年2回目の「空港周辺道路美化運動」が行われた。
成田市のいろいろな団体が参加し、数百名が集まった。
成田グリーンLC他に、成田LCさん、成田エアポートLCさんなども参加しました。朝9時に成田国際文化会館に集合し、それを4班にわけ空港に向かう国道の両脇をくまなくゴミ拾いに向け出発しました。天気もよく、数キロの道を歩くので暑いくらいでした。

4名の入会式 流山LC 12/17



今期、流山ライオンズクラブでは、最大の重点目標を、会員拡大とし、「会員増強特別委員会」を設置、委員長を中心に各委員が「時間と・お金と・低く優しい心で」積極的に招請活動を行った結果、11月第一例会に2名、12月第一例会に2名、計4名の入会があり、厳粛な入会式を行いました。

フレッシュなメンバーが増え、大いに期待しております、今後あと2~3名を予定し交渉中です。



望年（ぼうねん）例会!! 白井あすなるLC 12/10



日頃の活動を感謝しあう望年例会を開催いたしました。

増強目標である3名のうち、前期には1名しか達成できず後半に持ち越しとなってしまいました。

しかし、常にそのことを意識しながら活動していくと必ず仲間が増えるものだと、ビジターご参加のL宮澤（船橋北）が励まして下さいました。この日は「新築祝い」「初孫誕生」へのお祝い。誕生日9人のお祝など、ありがとうございました。

チャリティーボウリング大会 神崎LC 12/8



このボウリング大会の歴史は古く、当ライオンズクラブ設立間もなくしてから始まったそうです。ですからかれこれ40回を数えるのでしょうか。実はこの

ボウリング場は昨年の東日本大震災の影響を受けた地区に隣接しており、レーンも被災していました。今年も少し傷は残っていましたが開催できました。一般が75名、当クラブメンバーを含めると90名もの参加者があり大盛況でした。

流山市青少年サッカー大会&ZC訪問 流山LC 7/22



上耕地運動場にて、流山市青少年サッカー大会が行われ、流山ライオンズクラブでは、優勝杯やメダルそして全員に参加賞を贈呈いたしました。この事業

は、継続事業として10年以上続けており、参加者は、1年生から6年生まで、20数チーム、200名以上の参加で盛大に行われました。

また、10月第一例会に於いて、2R-2Z ゾーン・チェアペーソンL豊田勝利が訪問されました。

3クラブ合同例会 八千代東LC 11/28



八千代東LC、八千代LC、八千代中央LCの合同例会をおこないました。

ゲストに、習志野第1空挺団長 陸将補 前田忠男様に、我が国を如何に守るか？（治にて乱を忘れず）の講演を頂きました。日頃、余り考えない国土の防衛や安全保障などとても勉強になりました。いろいろな分野の方のお話を聞く機会は、とても有益だと感じました。

合同例会コミュニケーションが大事だと思いました。

貝塚中学校薬物乱用防止教室 千葉ゆうきのLC 12/3



貝塚中学校は出来るだけ生徒の自主性に任せ、生徒だけですべてを行う方針です。今回の教室も進行、機材の準備、操作等すべてを生徒が行いました。生徒自らが行っているせいか、とても積極的で反応も良く、質疑応答にたくさんの質問が出ました。

最後に生徒の皆さんから『お礼の気持ち』として、『大地讃頌』の混声合唱を聴かせてもらい感動いたしました。

瑞穂小学校薬物乱用防止教室 千葉ゆうきのLC 11/29



千葉市立瑞穂小学校にて薬物乱用防止教室を開催いたしました。

6年生、4クラス120名にDVDで薬物の恐ろしさを学んだあと、メンバーの寸劇にてどのような状況で薬物に出会ってしまうかを教えました。千葉中央ライオンズクラブの4名のお手伝いで寸劇の幅も広がりました。

より、リアリティーのある演出にするためにカツラや衣装にも工夫をいたしました。



クラリネットソロライブ 成田グリーンLC 12/6



12月第一例会において、テーマの時間にクラリネット奏者の室町あかりさんをお呼びいたしまして、ソロライブを実施しました。

クラリネット

は普段あまり馴染みのない楽器ですが直接そばで聞くと素晴らしい音色の楽器だなと思いました。それと、オヤジ達ばかりのなかで22才の若い女の子が一人入ると異様な光景だと会長が挨拶し、笑いをとっていた。たまにはこういうゲストもいいんですね。

障がい者事業所 バーベキュー交流会 市川南LC 10/5



晴天のもと、行徳橋の河川敷で、市川市内の障がい者福祉事業所のみなさん約100名が集まり、バーベキュー交流会が開催されました。

この催しは、

精神障がいの方を中心に、知的、身体の障がいの方も参加して行われるイベントで、今年で3回目の開催です。今回、市川南ライオンズクラブでは、アクティビティの一環として、食材代の寄付と当日の運営をお手伝いして支援しました。

11月度第二例会 白井あすなろLC 11/26



5R-1Zゾーン・シェアパーソン L玉井(白井シニアLC)をお迎えいたし、白井LCのL山崎のご参加もあり、ライオンズ用語のレクチャーもしていただきました。

当クラブの清掃アクティビティが白井市の広報に取り上げられ、小さな活動も地域の皆さんに少しづつ受け入れられるようになり、クラブオリジナルアクティビティを模索し、楽しみながら活動していきたいと思っております。

“協働花づくり”事業に参加 市川南LC 12/6



この秋、市川市須和田にある障がい者福祉施設「福祉支援の家ビ一いちかわ」のみなさんとともに、市川市の種から花苗を育てる「協働花づくり」事業の組みをスタートさせました。

パンジーの種と資材を市のガーデニング課さんから提供頂き、「ビ一いちかわ」の畑で育て、来年、育てた花を地域のみなさん提供して、街をパンジーで飾っていただく計画です。

青少年のためのジョイントコンサート 市原南LC 11/18



この模様は、市原市南部の1幼稚園、12小学校が参加し、学校紹介の後、各学校・園で練習してきた歌唱・合奏やダンスが披露されました。

来賓として、市原市長、市原市教育長、市内の各ライオンズクラブ会長等の参加をいただきました。発表した児童・園児は約600名、観客・関係者等は約600名であり、約1,200名の人々が集ったコンサートでした。

CN40周年記念例会 鎌ヶ谷LC 11/4



鎌ヶ谷市総合福祉センターにて鎌ヶ谷LCのCN40周年の記念例会が簡素に開催されました。

鎌ヶ谷市中学生弁論大会の優秀賞受賞者第3

中学校の大貫晏奈さんから「挨拶の響きあう町鎌ヶ谷」と題したテーマで弁論披露していただき、引き続き鎌ヶ谷LC 40年の歩みをCDで制作しその映像披露して記念例会が閉会となりました。



地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告

「薬物乱用防止教室」を開催 市原さくらLC 11/26



市原市立牛久小学校で、5年生46名を対象として「薬物乱用防止教室」を開催しました。

寸劇シーン2
「家の中で」は会員5人で演じました。最近はセ

リフもすっかり頭に入り、演技力も向上したと思っています。

先日、街を歩いておりましたら「あ、この前薬物乱用防止教室に来てくれたおばさんでしょ、こんにちわ！」と声をかけられました。嬉しかったです。

会員交流レクリエーション 成田LC 11/13



レイクウッド総成カントリークラブに於いて、会員交流レクリエーションの一環として成田LC家族ゴルフ大会を開催しました。日頃からライオンズクラブの活動に協力していただいている家族・友人・クラブメンバー28名で楽しくゴルフを満喫しました。

11月第2例会の「卓話」 東庄LC 11/15



香取市教育委員会の主幹である、大平伸一先生により「いじめ問題について」と題して、学校教育におけるいじめについて、講話をいただきました。今まさに極めて重大な社会問題となっている、なんとしても廃絶せねばならない問題について、講話をお聞きしました。

貴重な講話でありながら、聞けば聞くほど、解決の難しさに心の重くなる卓話でした。

地域社会福祉バザー 市川フロンティアローズシニアLC 11/3



「いちかわ市民まつり」が11月3日、晴れ渡った秋空の下、大洲防災公園で開かれました。

会場には約3万人が集まり、当クラブは、会員手作りのアクセサリー・手工芸品・人形・花鉢や会員が大切に保管していた品物と企業などから協賛して頂いた品物を取り揃え、110品目、500点を4,000円～50円の幅広い価格帯でほぼ完売し、想定を大きく超える収益を上げることが出来ました。

秋の環境美化作業 神崎LC 11/8



秋の環境美化作業として花苗の植栽作業を行いました。

体がつらくても笑顔を絶やさず、かつ迅速に作業を進めることをモットーに、花苗をプランターに移し替え、役場・駅・各学校など町の人々が集まる所に贈らさせていただいている。

当日は15名の参加をいただきスムーズに作業を終えることが出来ました。これで寒い冬場でもたくさんの人に彩りを楽しんでいただけることだと思います。

チャリティーバザーを開催 成田LC 11/17



震災復興支援の一環として、被災地のこども達を応援しよう事業の資金獲得のため、11月17日成田市産業まつりにチャリティーバザーを開催しました。

クラブメンバーより、提供して頂いた品物を参加メンバー20名で売り、218,000円の資金を獲得しました。バザー品を提供して頂いたメンバーの皆さん、バザー品を購入して頂いたお客様有難う御座いました。



ボジョレーヌーボを楽しむ例会 成田グリーンLC 11/15



毎年、第2例会は、ボジョレーヌーボの解禁日と重なるため、ボジョレーヌーボを楽しむ例会として20年ほど前から続けている。

当クラブの例会の成田日航ホテルのL竹内のワインの講釀話を聞きながら、新酒の味を楽しみました。

高滝湖水辺のクリーン作戦 市原南LC 10/21



平成24年10月21日(日)に、ライオンズ奉仕デーの一環として「高滝湖水辺のクリーン作戦」が実施されました。この行事は、平成2年に25周年記念事業として開始され、今年度で23回目を迎えました。今では恒例の行事として地域に定着してきております。当日は晴天に恵まれ、日本ボイスカウト市原第5団、地区の各老人クラブ等、8団体105名の皆様が参加してくださいました。

第18回手賀沼エコマラソン 3R 10/28



第18回手賀沼エコマラソン(柏市・我孫子市など主催)が10月28日開催されました。

その会場である柏市のふるさと公園にて3R 1Z・2Zの12のライオンズクラブでは薬物乱用防止のPRや柏消防団の協力を得てAED(自動体外式除細動器)の使用実習キャンペーンを展開、途中で雨にも降られましたがライオンズクラブの活動をPRできたと思います

文化の日の地域密着参加活動の紹介 東庄LC 11/3



このテナント参加は、地域密着参加のアクティビティ活動として当クラブの永年の継続事業でもあります。この売上金或いは収益金の中から、毎年、なにがしかの金額を東庄町社会福祉協議会に寄付をしております。

加えて、当クラブが東庄町と共同で千葉県赤十字社血液センターから、献血バス一台を回していただき、この“ふれあいまつり”としては始めての献血奉仕を行いました。

第36回親子写生大会を開催 千葉若潮LC 11/3・11/11



2012年11月3日、千葉公園にて第36回親子写生大会を開催いたしました。

当日は秋晴れに恵まれ多くの参加者がおり、親子絆を育んでいただきました。

午後からのシャボン玉大会も大きなシャボン玉に子供達もおおはしゃぎでした。

今年も沢山の優秀な作品が集まりました。

第36回親子写生大会を開催 千葉若潮LC 11/3・11/11



2012年11月11日、11月3日に千葉公園にて、第36回千葉市親子写生大会の表彰式を開催しました。

今年も沢山の優秀な作品が集まりました。



地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告

印旛沼クリーンハイキング 成田グリーンLC 10/28



会場：成田市北須賀 甚兵衛公園

清掃：甚兵衛公園～角川（往復2.8km）

みんながゴミを拾っている間に準備、続々とゴミを拾って帰ってきました。

いつもより少ない、当クラブは子供たちに金魚すくいを毎年開催、環境啓発や石焼き芋、みそ田楽、鯉こく等無料で配給。

台方麻賀多神社 奉納神樂保存会

スポンサークラブCN40周年に参加して 柏沼南LC 11/4



スポンサークラブでも有る鎌ヶ谷LCのCN40周年のお祝いに、メンバー7名で出席させて頂きました。我がクラブは地元旧沼南町が柏市との合併の時、

当時全国でも2例目となる3Rへの移籍をしました。その際、親クラブである鎌ヶ谷LCの「子クラブがより活動しやすくなるよう巣立っていくことはやむを得ないこと、但し親子の縁はこれからも切れないよ」との温かい言葉を頂き現在に至っています。

第11回さつまいも収穫祭 成田グリーンLC 11/4



「さつまいも収穫祭」を実施致しました。この収穫祭は、障害を持つ子供たちと、その保護者も招待し、畑を一面農家と契約いたしまして、さつまいも掘り

をし、収穫の喜びを皆で分かち合おうという催します。

参加人数も毎年増えまして130名以上の参加がありました。収穫を終え、早速そのさつまいもを皆で食べて終了しました。

水辺のクリーン活動 6R 11/3



11月3日の水辺のクリーン活動は、お陰さまで無事終了いたしました。

第46回印旛都市特別支援教育振興大会 成田グリーンLC 11/27



我がクラブの日頃の奉仕活動に対し感謝状をいただきました。

感謝状贈呈者の功績概要…サツマイ

モ畑を農家と契約し、多年にわたり障害児やその家族を収穫祭に招待している。子どもたちにとって広いサツマイモ畠での芋掘りは、毎年楽しみにしており、その功績に心より感謝を申し上げます。

第32回沼南まつり 柏沼南LC 10/21



今年は、秋晴れに恵まれ昨年よりも多くの来場者があり、柏沼南ライオンズクラブでは毎年、献血・盲導犬募金キャンペーン・チャリティーバザー等の幅広い活動を行っていますが、今回初めて紙芝居を上演し、その場所にて子供たちに水あめ等を配る代わりに盲導犬募金活動に協力してもらいました。献血ブースでは、受付57名・採血は45名の方にご協力いただき、チャリティーバザーも完売しました。

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

第59回年次大会のご案内



東日本大震災復興支援年次大会



■ 年次大会 登録料 2,000円

日時：2013年4月21日(日)

代議員受付 09:30～09:50 代議員総会 10:00～10:50
一般受付 10:00～10:50 フォーラム 11:00～12:00
大会式典 13:30～15:00

■ 前夜祭 登録料 10,000円

日時：2013年4月20日(土)

受付 18:00～18:50
前夜祭 19:00～21:00

■ レオ地区大会

日時：2013年4月20日(土)

受付 15:30～16:20
大会 16:30～18:00

■ 会場：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 (海浜幕張駅)

千鶴子と共にウイサーク！





年次大会委員長挨拶

L 山澤啓伸

地区ガバナー L 長澤千鶴子のもと、333-C 地区ガバナーとして初の女性ガバナー誕生とあって女性らしさの優しさを持って走り続けています。年次大会もなるべく手作りの方針で、日頃のご活躍を発表して頂きます。楽しい年次大会を目指し、多数の参加をお待ちしています。

記念式典 2013年4月21日(日)

333-C 地区クラブメンバーの皆様方の日頃のご活躍、そして委員会のご活躍に敬意を表し、それぞれに共に称え合える場、そんな年次大会を、皆様と手をつなぎ、笑顔で迎え、一年の〆として感動を共有したいと存じます。

フォーラム発表 クラブ・委員会・就職支援



- ・情報 (PR・IT・ALERT) 委員会
1926年国際大会の再現ヘレン・ケラー スピーチの再現とヘレン・ケラーの知られざるエピソードなどを発表。
- ・青年アカデミー委員会の発表
地域を超えた交流、青年の成長を支援。
- ・東日本大震災就職支援活動発表
今だ復興への道のりは厳しい中で、333-C 地区で行った就職支援活動から、元気に働いているその姿を発表。

記念式典会場

東京ベイ幕張
アパホテル&リゾート



※尚、都合により一部変更することもあります。

大会ホストクラブ

3R-1Z 柏LC 我孫子LC 印西LC 柏さくらLC 柏みどりLC 柏レインボーLC
3R-2Z 柏中央LC 柏沼南LC 柏グリーンLC 柏オークLC 柏なの花LC 柏創生LC

がんばろう東日本！東日本大震災物産販売

東日本大震災で被害のあった千葉県内の物産や東北地方の物産品を販売支援したいと思います。
皆様のご協力をお願いいたします。

アトラクション



■木遣りの入場

柏市鳶工業組合（柏オーク LC 会員 L 高橋稔）木遣りで会場を盛り上げます。

■世界一に輝いたヒップホップ部門のゴールデンホークス

本場アメリカで喝采を受け、アクロバティックな演技で、評価を得られ、柏のゴールデンホークスが世界一に輝いた。
大会会場の拍手と歓声を再び年次大会で披露することになりました。皆様にその感動を与えることと期待しています。

前夜祭 2013年4月20日(土)



■ジャズ SWING MATES ■ベリーダンス

ジャズSWING MATES とアルミスタイルミスベリーダンススタジオから華やかで、妖艶、エキゾチックな世界でお楽しみください。

レオ地区大会 2013年4月20日(土)

第17回333-C レオ地区大会を開催します。

皆様のご参加をお願いいたします。



クラブニュース 投稿について

全クラブのアクティビティを掲載いたします。

投稿先 : kanji@lionsclub333c.org

投稿について詳しくは、地区ホームページ、クラブニュースを開き、右側のメニュー「クラブ一覧」の上段の「投稿の方法」をクリックして、ご覧ください。また、地区情報委員にご連絡ください。クラブニュースは、基本的には翌日までには、地区ホームページに掲載いたします。そして地区ニュースの第2号から第4号にかけて掲載いたします。

OSEALフォーラムは交流の広場



アジア各国から同じWe Serve ! の志をもった沢山の方に出会い、交友関係が増える絶好のチャンスです。

沢山の方と、名刺交換やお話しができたと思います。こうして交流できるのもライオンズならですね。

そして、更にインターネットのFacebook登録し交友を深めると次回お会いできるのが楽しみになります。



前号訂正とお詫び

前号P41の左上に掲載したクラブニュースで、タイトルにあるクラブ名を間違えました。下記の通り成田LCに訂正し、お詫びもうしあげます。

最大の300名献血アクティビティ 成田LC 9/27



9月27日(木)成田市役所で成田ライオンズクラブ主催による献血活動を行いました。

当日メンバー35名と、成田市赤十字奉仕団と、成田市献血推進協議会の皆さんとの協力により、300名の方々に愛の献血にご協力いただき、合計83,000ml献血をして頂きました。

300名の方が受付して頂いたのは、平成10年以降初めてです。有難うございました。



編集後記



2013年1月1日 南房総白浜町・海からの初日の出

今月号は、福岡で行われたOSEALフォーラム特集となりました。私は初めての参加で、委員長として全てのフォーラムに取材を兼ねて参加したいと思いましたが、時間的に無理があり、L高橋昌男副委員長と駆け足で、できる限り顔を覗かせて頂きました。参加出来なかった人のための配慮として、そのためページ数も多くなってしまいました。地区ホームページには動画も沢山掲載していますので、ご覧ください。

2013年に入り、東日本大震災も2年が過ぎようとしています。昨年の9月11日に、仙台市でアラートフォーラムが開催され、また、福岡で開催されたOSEALフォーラムにおいても、アラートミニフォーラムが開催されました。今2年の歳月が過ぎようとしている時、未来を失い悲観に暮れていた被災直後から、明日に向かう躍動への転換をしていく

地区情報（PR・IT・ALERT）委員長 L松本宰史

分岐点でもあるのではないかと思います。全国のライオンズ仲間の支援活動も、無我夢中で東北へ走りましたが、その支援活動も次に起こるであろう大災害への準備として、また記憶がまだ新しい内に今まで行って来た事を整理し、次は更に万全に支援できる体制を強固していくことが、この分岐点ではないでしょうか。

委員長として、それぞれのアラートフォーラムに参加させて頂き、整備しなければならない問題点など勉強させていただきました。その職務を活かして、規則と運用マニュアルを只今作成しています。今回の3号には、そのフォーラム参加報告を掲載させて頂きました。

規則ができた暁には、机上の空論にならないようクラブ単位で支援体制が根付くように努力して行きたいと思います。



福岡OSEALフォーラム受付を終えて佐倉むらさきLCの皆さんと記念写真



We Serve